

# 総合型選抜入学者選考試験内容について

## 1. 口述試験について

10分程度で、情報Ⅰの「情報社会の問題解決」および「コンピュータとプログラミング」の分野から出題し、基礎知識と応用力を確認します。

## 2. 口述試験詳細について

「コンピュータとプログラミング」から1問1答形式で3問出題します。

そのうち、1問はプログラミングの穴埋めで選択回答とします。

「情報社会の問題解決」から考えを問う形式で1問出題します。

## 3. サンプル問題

### 「コンピュータとプログラミング」

- ・ WindowsやLinuxなど、基本ソフトウェアの略称を何といいますか。
- ・ コンピュータが情報を表現する最小単位を何といいますか。
- ・ 入力がすべて1のときだけ1を出力する回路を何といいますか。
- ・ 処理を上から下へ順番に実行していく構造を何といいますか。
- ・ データの先頭から順番に目的のデータを探していく探索方法を何といいますか。
- ・ ソースコードを1行ずつ解釈しながら実行していくソフトウェアを何といいますか。
- ・ 既存のクラスの機能を引き継いで新しいクラスを作ることを何といいますか。

- ・ 配列 Arg の要素のうち、偶数のみを合計して変数 Sum に代入する手順である。空欄 [ ① ] に入る適切なものを選択肢から選びなさい。

```
Arg = [5, 8, 12, 7, 10]
```

```
Sum = 0
```

```
「i を 0 から 4 まで 1 ずつ増やしながら繰り返す」：  
もし [ ① ] ならば：
```

```
Sum = Sum + Arg[i]
```

選択肢：

```
Arg[i] % 2 == 1 (A[i] を 2 で割った余りが 1)
```

```
Arg[i] % 2 == 0 (A[i] を 2 で割った余りが 0)
```

```
Sum % 2 == 1
```

```
Sum % 2 == 0
```

### 「情報社会の問題解決」

- ・ フィッシング詐欺の被害に遭わないために、どのような対策が有効だと考えますか。
- ・ 歩きスマホなどの『情報機器の利用マナー』が社会問題になっていますが、解決するために技術的にできること、人間がすべきことは何だと思えますか。